

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	エフェクティブ・スピーキング				
担当者氏名	山田 正人				
授業方法	講義	単位・必選	2・必修	開講年次・開講期	2年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門応用-2 豊かな人間性の醸成 ◎ 専門応用-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

スピーキングを促すための毎回の授業のルーティーンを確立して、繰り返して身につける方法をとります。ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーションを前提として、英語を使うことを目指します。そのためには、正しい英文を書く力を身につけ、暗記して、発表する機会を多くします。授業時間以外での準備が必要な科目です。

《テキスト》

英語でコミュニケーションをするための基礎的なプリントを作成します。

《参考図書》

参考書、文献などは、講義の中で紹介します。

《授業の到達目標》

GDFCの手法を使い、スピーチを繰り返し作成し、発表する形をとる。1分間スピーチから始まり5分間スピーチくらいまで持っていきたい。基本的なあいさつ文などを覚えそれに質問を重ねて会話の形を作る。スピーチ、ポスタープレゼンテーション、ショウ&テル、ディベートなどの様々な形で、授業時間の50%は英語を使うようにする。

《授業時間外学習》

授業で英語を使うことができるような表現は、覚えなければなりません。授業中に準備するのではなく、授業時間外で英語を作成し、授業では「発話する」ような授業時間がでの準備を必要とします。

《成績評価の方法》

毎回のルーティーン（決まりきった内容）を重ねつつ、毎回、暗記したものの小テストをする。また、GDFCの原稿、ショウ&テルの原稿、プレゼンテーションの原稿などの提出を義務付けます。グループワークでお互いに助け合いながら学びを深める人を評価します。

《備考（教員経験の有無）》

授業中の英語使用の頻度、英語を使おうとする姿勢、準備物や成果物などで、評価します。授業風景をビデオカメラで撮影することもあります。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	授業の概要について	15回の授業を通した「授業の参加の仕方」について説明します。毎回するルーティーンの活動を説明し、作っていきます。
2	トーキング・マッチ (Talking Match)	与えられた、英問英答のプリントを完成し、ペアワークもしくはグループで発話練習し、時間内でより多くの英問英答をすることを競います。
3	GDFCの第1回	基本的なスピーチのスタイルを学び、それを使って、スピーチをする。最初は1分間スピーチで行い、順次長くしていく。毎回実施する。授業時間外で作成しておくこと。
4	ショウ&テル (Show & Tell)	写真や絵を店ながら、テーマに沿った内容を英語で発表します。聞いている人も質問を英語でします。
5	ポスタープレゼン① (Poster Presentation)	「環境」「人権」などのテーマで、自分の主張したいことを模造紙に描きます。それについて多くの人の前で発表します。
6	ポスタープレゼン② (Poster Presentation)	原稿を見ずに発表できるようにし、自分の発表だけでなく、仲間の発表内容について質疑できるようにします。
7	スリーヒントゲーム (Three hints game)	チームに分かれて競います。与えられた絵について英語で説明します。聞いている仲間は説明する人の与えるヒントで正解を言います。
8	スリーヒントゲーム (Three hints game)	形式が理解出来たら、ルーティーンにしていきます。他のバリエーションで、英語でヒントを与え、正解を答えます。
9	プロ&コン① (Pros & Cons)	より簡単なテーマで、ディベートをします。
10	プロ&コン② (Pros & Cons)	ペアで実施する。グループで実施する。
11	絵本① (Summary of a picture book)	絵本の内容を英語で説明します。サマリーで使う英単語を開示し、あらすじを説明し、その絵本のテーマを言います。
12	絵本をドラマ化	読んだ絵本をグループでドラマとして演じる。台本を書き、セリフを覚えて演じる。
13	インタビュー① (Interview Test)	ペアを作り、各ペアで5分間英語を話し続けます。5分交代で次の新しいペアで繰り返して、90分間英語を話し続けます。
14	インタビュー② (Interview Test)	外国人ゲスト、留学生を招待し、英語でコミュニケーションをとることもあります。
15	最終プレゼンテーション	GDFCで、14回分を振り返り、英語で発表！授業で実施した内容を、蓄積できているか、確認するために、英語で説明するような筆記試験も考慮している。